

サンプル問題（平成31年度～）

中学校第3学年

国語

（平成29年度調査問題B3を基に作成）

平成30年8月22日

松本さんの学級では、国語の時間に、様々な文学作品に興味をもつことを目的として、一人一ページを使ってそれぞれのおすすめの文学作品を紹介し合う冊子を作成しています。松本さんは、太宰治の「走れメロス」を取り上げています。次は、松本さんが読んだ資料の一部である【資料1】、【資料2】と、松本さんが書いている【下書き】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【資料1】

西暦	ことごと
一九〇九	青森県に生まれる。
一九二七	ひろさきこうとうがっこう 弘前高等学校に入学。尊敬していた芥川 りゅうのすけ 龍之介の死に衝撃を受ける。
一九三〇	東京帝国大学入学。井伏鱒二に会い、以後 師事する。
一九三三	「思ひ出」発表。
一九三五	「逆行」発表。
一九三九	「富嶽百景」発表。 ふがくひゃっけい
一九四〇	「走れメロス」発表。
一九四四	『津軽』刊行。
一九四五	『お伽草紙』刊行。 おあがくし
一九四七	「斜陽」発表。
一九四八	「人間失格」発表。亡くなる。 な

【資料2】

「待つ身が辛いかね、待たせる身が辛いかね」

太宰治は、友人である作家の檀一雄と熱海の旅館に滞在していた。二人ともお金を使い果たしてしまったので、太宰はお金を用意するため、檀を残して一人で東京へ戻っていった。ところが、いくらたっても太宰は熱海に帰ってこない。檀が東京まで探しに行くと、太宰は師である井伏鱒二の家で将棋を指していた。このとき、激怒する檀に向かって太宰が言ったのが、「待つ身が辛いかね、待たせる身が辛いかね」という言葉である。

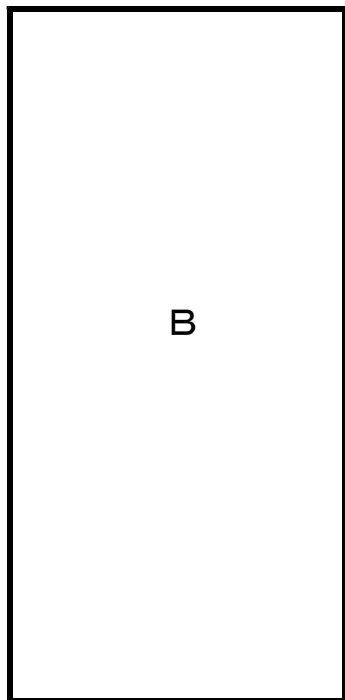
檀は、この出来事が「走れメロス」の執筆に関係しているのではと述べている。

私のおすすめ「走れメロス」

私が選んだ
「走れメロス」の中の表現

表現を探してみよう。

あなたも「走れメロス」を読んで、他の人に紹介したい



「走れメロス」の作者 太宰治



品とを読み比べてみても面白いかもしれない。

また、**芥川龍之介、井伏鱒二、檀一雄と関係がある。**

太宰治は青森県に生まれた。「思ひ出」や「逆行」、「富嶽百景」などの作品を書き、一九四〇年には「走れメロス」を発表した。その後は、「斜陽」、「人間失格」などの作品を書いた。

「走れメロス」を
他の人たちはこのように読んだ

「走れメロス」と「人質」

(実際の問題では、ここには、松本さんが引用した詩が載っている。)



「走れメロス」は、ドイツの詩人であるシラーの「人質」という詩をもとに書かれたと言われている。二つの作品を実際に読んで確かめてみよう。
〈「人質」(翻訳)の冒頭〉

一 松本さんは、【下書き】にある『走れメロス』の作者 太宰治」の [] で囲まれた部分について、太宰治と三人との関係が明確になるように、【資料1】と【資料2】を参考にして書き直すことにしました。書き直したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 井伏鱒二を師としていた。友人に芥川龍之介、檀一雄がいる。
- 2 檀一雄を師としていた。友人に井伏鱒二、芥川龍之介がいる。
- 3 芥川龍之介を尊敬していた。師は井伏鱒二。友人に檀一雄がいる。
- 4 檀一雄を尊敬していた。師は芥川龍之介。友人に井伏鱒二がいる。

(正 答) 3

平成二十九年度の問題の設問二と同様の設問である。出題の趣旨は、「目的に応じて必要な情報を読み取ることができるかどうかを見る」ということである。

【引用した詩が載っている本の奥付】

シラー詩集

定価はカバーに表示してあります。

2003年4月10日 初版第1刷発行

訳者 にしだ なつこ
西田夏子

発行者 青木太郎

発行所 株式会社 太陽の本社

〒100-6543

東京都千代田区中央3-2-1

印刷 かすみ印刷

製本 タイガー製本

落丁・乱丁がありましたらお取り替えいたします。

本書を無断で複写・複製することは、著作権法上の例外を除き、禁じられています。

二 松本さんは、『走れメロス』と『人質』の部分を書く際に詩を引用したので、
の【引用した詩が載っている本の奥付】をもとに、必要な内容を書きなさい。

A

の部分に出典を書こうと思います。次

平成二十九年度の問題にはない設問である。このような、奥付を使って必要な情報を得る問題は、従来は「国語A」で出題しているが、ここでは学習過程で実際に起こりうる活動を想定した。出題の趣旨は、「奥付を使って、引用した文章の出典を明示することができるかどうかをみる」ということである。

三 松本さんは、「私が選んだ『走れメロス』の中の表現」の **B** の部分を書くために、【別紙】(※添付省略)の「走れメロス」を読み返しています。あなたなら、この中からの表現を紹介しますか。あなたが選んだ表現と、それを選んだ理由を具体的に書きなさい。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

--	--	--	--	--	--

(正答例) 私は「まさに最後の一片の残光も、消えようとした時」という表現を紹介します。なぜなら、今にも太陽が沈みそうになっていることがよく分かり、臨場感のある表現だと思ったからです。

平成二十九年度の問題にはない設問である。このような記述式の問題は、従来の「国語B」に該当するものであるが、より実際の学習場面に近い形で問題を解くことを想定した。これまでの全国学力・学習状況調査の中学校国語の結果から、「伝えたい内容や自分の考えについて根拠を明確にして書くこと」に課題がみられることから、本大問に取り入れた。出題の趣旨は、「伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる」ということである。

四 松本さんは、『走れメロス』を他の人たちはこのように読んだ」の部分を書くためのアンケートを作成しています。あなたなら、作品に興味をもってもらえる内容を書くためにどのようなアンケートをとりますか。また、そのように考えたのはなぜですか。次のア、イ、ウについて、それぞれの指示にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

ア どのような人たちを対象としてアンケートをとるのかを書きなさい。

イ アのうち、『走れメロス』を読んだことがある」と答えた人に、どのような質問をするのかを書きなさい。

ウ イの質問についての回答をもとにした内容載せることで作品に興味をもってもらえると考えた理由を書きなさい。

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

ウ
理由

--

イ
質問

--

ア
対象

--

(正答例) ア 様々な年齢層の大人

イ 「走れメロス」の中で印象に残っている場面を一つ挙げてください。

ウ 印象に残る場面が年齢層によって様々であることを示せば、それだけ多くの魅力的な要素が入っている作品であることを伝えることができます。

平成二十九年度の問題の設問三と同様の設問である。出題の趣旨は、「必要な情報を集めるための見通しをもつことができるかどうかをみる」ということである。